

令和4年2月吉日

「ゆめの森」保護者各位

学童支援ゆめの森
園長 花木 正斉

「放課後等デイサービス自己評価」(保護者向け)
の結果について(報告)

余寒の候、皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、当事業所に通園している保護者のみなさまのご協力のもと、当法人の学齢期分野にて、保護者による自己評価を過日実施いたしましたので、結果の報告を行います。

課題となるご意見として、放課後児童クラブや児童館との交流、障害のない子どもとの交流の機会については、他の項目に比べて「どちらともいえない」の回答が昨年同様みられました。放課後児童クラブや児童館等との交流機会はコロナ禍の影響もあり、難しい状況にはありましたが、今年度は、地域住民の方との田植え、稲刈り体験など感染対策の行える範囲で交流機会をつくることができました。今後も、感染状況や対策等も考慮しながら交流の機会づくりに努めていきたいと思っております。

また、「16非常災害の発生・・・」について「どちらともいえない」の回答が若干ありました。当事業所では、隣接する「学童支援ゆめの樹」と合同で避難訓練を実施しておりますが、近年、火災に限らず、地震や台風等の自然災害も多くなっている現状から災害対策に関心をお持ちになる方が増えているのではないかと認識しております。

現在、事業所では、火災だけでなく、風水害、桜島の噴火等による災害を想定した対策マニュアルを作成してはいますが、災害に応じた訓練の機会も設定していけるようにしたいと考えています。

今回はお忙しい中、自己評価へのご協力ありがとうございました。今後もこれまでと同様、より良い事業所づくりをしていきたいと考えておりますので、ご協力よろしくお願いたします。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:2022年2月25日

事業所名:学童支援ゆめの森

保護者等数(児童数) 35 回収数 15 割合 42 %

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2			
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	5			
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	2			
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 i が作成されているか	15				
	⑤ 活動プログラム ii が固定化しないよう工夫されているか	13	2			
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	7			
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15				
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15				
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15				
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15				
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15				
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15				
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15				
⑭ 個人情報に十分注意しているか	13	2				
非常時 等の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15				
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	3		地震、火事などいろいろなパターンで訓練があると子どももパニックにならないかも。	避難訓練を年2回行っておりますが、火災を想定した訓練が中心となっております。事業所でも風水害等も想定したマニュアルを作成しておりますので、多岐にわたる状況を想定して訓練を実施していきたいと思っております。
満足 度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	11	4		子どもは曜日やグループの子ども達、先生によって登園するのを渋ることがある様です。	保護者の方との情報交換を行う上で、子ども、職員との関係性の把握を行い、対応していくことや、子どもが活動へ期待を持てるように努めていきたいと思っております。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	15				

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

令和4年2月吉日

「ゆめの森」関係者各位

学童支援ゆめの森
園長 花木 正斉

「放課後等デイサービス自己評価」(事業者向け)の結果について(報告)

余寒の候、皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、当事業所における「放課後等デイサービス自己評価表」(事業者向け)について、自己評価を過日実施いたしました。

その中の環境・体制整備、業務改善、支援の提供についてなど、スタッフ間での情報共有や情報交換を行うことができました。

当事業所の課題として、「8職員の資質の向上・・・」の項目にて「どちらともいえない」との回答がやや多い結果となりました。

毎年、事業所内外での研修計画を立て、職員の資質向上や子ども、保護者理解に努めていますが、コロナ禍の影響もあり、計画していた研修が行えない状況があります。

また、研修と同時に「13平日、休日、長期・・・」や、「14子どもの状況に応じて・・・」の項目にも「どちらともいえない」との回答がやや多い結果理由についてもコロナ禍による影響を受け、これまで取り組みを行っていたこに対して活動制限をかけている状況により、より細やかな活動課題の設定が難しくなっている現状もあります。

今ある現状を事業所全体で考え、活動や取り組みが制限されている状況の中でも職員の資質向上や子ども、保護者のねがいに応えていけるように計画と取り組みを模索していきたいと考えております。

今後も様々な意見を聞く中で、職員、保護者、子どもたちと共に理解を深め一歩ずつ進みながら事業所づくりをしていきたいと考えております。より良い事業所となっていけるように、これからも多くの方のご協力をよろしくお願いいたします。

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:2022年2月25日

事業所名: 学童支援ゆめの森

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	2	職員の配置数は適切であるか		○		個別対応の必要な子がいる場合は、配置人数が足りていても難しい場面がある	現状としても基準人員以上のスタッフ配置は行いながら対応はしているが、職員間の連携、子どもの把握をしていながら対応していきたい。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○			コロナ禍の状況もあり、研修計画を立てていても、難しいことも増えている。今の状況の中でも行える計画を立てる。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			活動のバランスを考慮して計画をたてるようにしている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○			コロナの状況により、活動の大幅な制限がある。制限がある中でも課題やねらいに合わせた活動の検討を行う。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○			
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			反省ノートを作成し、実践の振り返り、共有に努めている。	長期休業期間中の反省等ができない時間もあるので、今後、改善を行っていく必要がある。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○			

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○			
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
保護者への説明責任等	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	35 個人情報に十分注意しているか	○				
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		実践を通して地域住民との交流の機会づくりを行った。	

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				火災を想定した避難訓練は実施しているが、その他の災害を想定した訓練も実施できるようにする。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)